

北海道訓子府高等学校

令和6年度第1回学校評議員会及び訓子府町CS高校部会 議事録

日 時 令和6年（2024年）6月26日（水）18時00分～19時00分

場 所 視聴覚教室

出席者 学校評議員 古沢 栄一、小池 鏡美、中塚 保、齊藤 麗紗

P T A役員 会 長 渡辺 芳枝

副会長 本間 まこと、國見 ゆき、渋谷 光美

学校関係職員 校 長 金森 卓紀

教 頭 堀尾 秋功砂（司会）

事務長 津野 雅巳（記録）

欠席者 学校評議員 谷口 武彦

会次第

1 校長挨拶

2 自己紹介

3 本校の現状・課題等について

（1）令和6年度学校経営シラバスについて

配付資料に基づき、校長が説明。

（2）学校概要及び本校の教育活動について

配付資料に基づき、教頭が説明。

4 本校への期待・意見等について

- 今年度の生徒について、3年生は男子が多く、2年生は男女半々、1年生は女子が多いが、男女比等で気になることはあるか。

学校 3年生は元気がよく、2年生は支援が必要な生徒が多い、1年生は宿泊研修後落ち着いてきた印象であり、男女数等で特に大きな問題はない。

- ベーシックタイム（学び直し）に参加している生徒は自主参加か、学校側が参加を促しているのか。

学校 参加については生徒の自主性にまかせている。

- 学校PR用のポスターについて、町外（例えば置戸町内のスーパー等）にも掲示した方がよい。ポスターは訓子府町からの11の支援について目立つようなもの

がよいのではないか。

学校 ポスターのほかチラシも作成しており、チラシには町からの支援が掲載されている。ポスターの内容、掲示場所については検討する。

- 卒業生で制服を寄附したい方がいれば、学校で預かって、途中で制服が必要になった在校生に対応してほしい。

学校 検討する。

- バス時刻について、置戸方面の帰宅時間のバスにかなり待ち時間があるのでバスダイヤが変更されるとよいのではないか。

学校 バス会社の都合もあるので現状は難しい。

- 暑さ対策についてはいかがか。

学校 各ホームルーム教室に2台ずつ窓枠クーラーを設置済みである。本格稼働していないので効果はまだわからないが適宜使用する。夏季休業を増やしたことなどでも対応。

- 暑さ対策に関連してジャージでの登下校も認めてほしい、昨年は制服で登下校し、学校でジャージに着替える状況だったと記憶している。

学校 学校としては、ジャージでの登下校を認めていたはずだが、確認する。現状ジャージでの登下校に問題はないと考えている。

5 今後の運営計画について

今年度は年3回開催予定であるが次回は今年の秋、3回目は年明け開催予定である旨連絡。

6 その他

なし。